

第 53 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 プログラム一覧

会長講演

No.	タイトル	日時	会場	講師
1	五十而知天命：やさしい脊椎脊髄病学の実践	18日 12:40～13:10	1	渡辺 雅彦

文化講演

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N 必須 分野	認定番号 24-0090
1	勝利をつかむ“最強且つ最高の組織作り”	18日 13:10～14:10	1	井上 康生	N	14-5	16

特別講演

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N 必須 分野	認定番号 24-0090
1	AI+IoT と医療の可能性	18日 14:20～15:20	1	坂村 健	N	14-5	19
2	私の政治家人生	20日 9:50～10:50		自見 英子	N	14-5	67

教育研修講演

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N 必須 分野	認定番号 24-0090
1	専門医制度について	脊椎脊髄外科専門医について	8:10～9:10	1	大川 淳	N	14-5	1
2	医療安全・医療事故について	「医療事故調査制度」における医療安全・再発防止策定へのアプローチ-2,400の調査報告から、事例に特化した提言策定の経験-	9:20～10:20		木村 壮介	N	14-1	4
3	中枢神経の研究におけるイメージング	中枢神経の研究におけるイメージング	15:30～16:30		宮脇 敦史	N	1, 8	26
4	ガイドライン紹介 1	頸椎性脊髄症診療ガイドライン-ガイドラインが先導する未来のリーダー-	8:40～9:40	2	筑田 博隆	N, SS	7	2
5	ガイドライン紹介 2	ガイドライン紹介 1：脊柱靱帯骨化症診療ガイドライン 2019	9:50～10:50		豊田 宏光	N, SS	7	5
6	ヒト・霊長類特異的遺伝子の探索と機能解析	腰椎間板ヘルニア診療ガイドライン 2021（改定第3版）の要諦	11:00～12:00	2	竹下 克志	N, SS	7	5
7	働き方改革について	ガイドラインと腰部脊柱管狭窄症	14:30～15:30		石野 史敏	N	1	34
8	頰椎および胸椎後縦靱帯骨化症の診断・治療の最近の進歩	医師の働き方改革に向けた現状と展望	9:10～10:10	3	馬場 秀夫	N	14-5	54
9	頰椎および胸椎後縦靱帯骨化症の診断・治療の最近の進歩	頰椎および胸椎後縦靱帯骨化症の診断・治療の最近の進歩	10:20～11:20		山崎 正志	N, SS	7	65
10	PMDA の役割	思春期特発性側弯症診療の現状と課題	11:30～12:30		松本 守雄	N, SS	3, 7	68
11	PMDA の役割	骨粗鬆症性脊椎疾患の病態と治療戦略	9:10～10:10	3	波呂 浩孝	N, SS	4, 7	69
		PMDA の役割～医療イノベーション推進に向けた取り組み～			藤原 康弘	N	14-5	66

海外招請講演

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N 必須 分野	認定番号 24-0090
1	Spine nerve block for spine pain	18日 9:10～10:10	3	Tae-Kyun Kim	N, SS	7	3
	Pedicle subtraction osteotomy for cervicothoracic junction kyphosis in Ankylosing Spondylitis			Wen-Tien Wu			
2	Cervical Spine and Cervicothoracic Junction Infection with Neurological Deficit Treated by Surgery: Four Cases Report	10:20～11:20	3	Tran Hoang Manh	N, SS	7	6
	Current considerations and my technique for vertebral body tethering			Jason Pui Yin Cheung			

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N 必須 分野	認定番号 24-0090
3	The Science of Coronal Balancing for Lenke Type 1 and 2 (Non-AR curve) AIS Surgery: Pre-operative Mathematical Calculation and the Intra-operative Application of UIV and LIV Tilt Angles.	15:30~16:30	3	Mun Keong Kwan	N, SS	7	25
	Endoscopic techniques for multilevel spine Degeneration: Do we need fusion ?			Bambang Darwono			
4	Vertebral Body Tethering (VBT): An Innovative Non-Fusion Approach for Idiopathic Scoliosis	17:30~18:30	4	Ahmet Alanay	N, SS	7	27
	Personalized Digital Planning and Precise Execution for Severe and Complex Adult Spinal Deformity Surgery using Three-dimensional Technique			Yong Hai			
5	School-based scoliosis screening in the 21st century	8:40~9:40		Leok Lim Lau	N, SS	7	31
	Artificial Disc Replacement in Cervical Myelopathy			Torphong Bunmaprasert			
6	Subaxial Cervical Spine Deformities: Approaches to Surgical Care	9:50~10:50		James D. Kang	N, SS	7	32
	Classification and Treatment of Osteoporotic Thoracolumbar Fractures - when and how to operate?			Klaus John Schnake			
7	Maximizing the benefits of MIS	11:00~12:00	3	Patrick C. Hsieh	N, SS	3, 7	33
	Correction Strategy for Lenke 5 and Lenke 6 curves: Pre-operative planning and intra-operative execution.			Chris Yin Wei Chan			
8	Strategies for the management of spinal deformities in skeletal dysplasia and syndromal scolioses	14:30~15:30		Kenneth Man Chee Cheung	N, SS	1, 7	53
	The Rothman Institute Experience: From Basic Science to Clinical Research			Jose A. Canseco			
9	Clinical problem of disc agenesis leads to a targeted solution for Discogenic Pain. From Clinic to Bench and Bench to Bed Side - A clinician scientist story of developing GDF6 to avoid Spinal Fusion.	17:15~18:15		Ashish D. Diwan	N, SS	1, 7	60
	Preventions of Unfavorable Postoperative Changes in Distal Segments after Thoracic Curve Fusion for Adolescent Idiopathic Scoliosis			Shu-Hua Yang			

指導医イブニングセミナー

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N 必須 分野	認定番号 24-0090
1	脊椎脊髓手術におけるリスクマネジメント 化膿性脊椎炎や手術部位感染に対する抗菌薬の使用法	19日 18:20~19:20	1	千葉 一裕 山田 浩司	N, SS	6, 7	61

APSS-Eurospine-JSSR シンポジウム

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	What's new in Euro-Asian Spine	Treatment Strategy for Subaxial Minimal Facet Fracture	19日 15:35~17:10	3	Jong-Beom Park
		Lumbar disc replacement-Indications, techniques and Outcomes			Dennis Hey Hwee Weng
		The use of minimally invasive stabilization in fractures and pathological conditions of the spine.			Chee-Kidd Chiu
		New modalities in spine surgery			Meng-Huang Wu
		Emerging technology in contemporary spine surgery			Luca Ambrosio
		Introduction to AO Spine Research and Knowledge Forum Activities			Klaus John Schnake
		Collaborative Spine Research Activities in Asia Pacific Region			酒井 大輔

シンポジウム

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	やさしい脊椎脊髄病治療への道筋：医工連携	プラズマ技術を用いた骨形成活性を有する人工骨：開発から社会実装まで 歩行コンピュータビジョンの開発 リアルハブティクスを搭載した脊椎手術用骨ドリルの開発と検証	8:10～9:40	1	海渡 貴司
		歩行解析・体幹下肢筋活動評価と成人脊柱変形脊椎脊髄疾患の動作解析・動作支援に関する医工連携研究 運動器疼痛解析は「患者立脚型」を超えるか—種々のウェアラブル端末を用いた客観的腰痛病態・治療効果評価の試み			森口 悠 八木 満 有馬 秀幸 門根 秀樹 折田 純久
2	やさしい脊椎脊髄病治療の実践：栄養指標の重要性	栄養不良状態を伴う成人脊柱変形患者におけるプレハビリテーションの効果についての検討 脊椎手術における栄養指標の重要性-Rapid turnover protein (RTP)を用いた栄養状態の動的評価 転移性脊椎腫瘍の姑息手術例における栄養指標の重要性	9:50～11:20	18日	大江 慎 鈴木 智人 飯沼 雅夫
		高齢患者に対する脊椎脊髄手術における栄養評価の理解とその重要性.人生100年時代の安全・安心な周術期管理のために— 「脊椎椎体骨折」脊椎椎体骨折における骨折ドミノに関する栄養指標の検討			高澤 英嗣 松本 卓二
3	やさしい脊椎脊髄病治療の実践：運動療法の重要性	総論：体幹モーターコントロール機能 総論：Joint by joint theory と active corrective approach 総論：運動療法としての Core Power Yoga CPY® 腰曲がりへの運動療法	15:30～17:00		金岡 恒治 倉持 梨恵子
		中高齢者の慢性腰痛とロコモに対する腹部体幹筋トレーニング アスリートの腰痛と運動療法：キネマティックコントロールで100%を超える復帰を目指す			本橋 恵美 宮腰 尚久 加藤 仁志 藤谷 順三
4	やさしい脊椎脊髄病治療の実践：疼痛管理	体軸性脊椎関節炎の治療 慢性疼痛に影響する精神医学的要因の再考—痛覚変調性疼痛との関係も含めて 神経障害性疼痛 未手術の脊柱管狭窄症例に対し、SCS-DTMを使用した短期治療成績 脊椎手術後疼痛症候群に対する経仙骨的脊柱管形成術の治療成績と今後の可能性	16:55～18:25	3	富田 哲也 西原 真理 二階堂 琢也 金子 剛士
		首下がり症候群に対するやさしい治療 首下がり症候群に対する保存治療のストラテジー～SHAiR プログラム介入前後の歩行解析～ 首下がり症候群に対する三次元歩行動作解析を用いた脊椎バランスの定量的評価の試み～最適な脊柱変形治療を目指して～ 首下がり症候群に対する手術治療戦略～胸腰椎アライメントの重要性～ 首下がり症候群に対する矯正固定術を安全に行うためのコツとビットフォール 頸椎変形矯正手術のやさしい治療戦略			船尾 陽生 遠藤 健司 船尾 陽生 三浦 絃世 工藤 理史 宮本 裕史 水谷 潤
5	やさしい脊柱変形治療を目指して（頷椎）	成人脊柱変形における合併症を最小限にする理想的アライメントとは？-固定範囲別 mechanical failure 危険因子の同定と ADL 制限発生危険因子の解析- 成人脊柱変形術後で良好な成績を得るための手術ストラテジー	19日 15:40～17:10	2	石原 昌幸 大和 雄
		やさしい脊柱変形治療のための、獨協フォーミュラ・前弯形態・Short fusion 成人脊柱変形手術における術後メカニカルフェイラーとアライメント 成人脊柱変形手術における術前評価及び術前シミュレーション—手術に必要な矯正指標とそのストラテジーとは？— 成人脊柱変形に対する2期的矯正手術のメカニカル合併症対策における戦略：Pre-contoured Rod や satellite rod の使用			福見 聡 中島 宏彰 長田 圭司 楡山 明彦
6	やさしい脊柱変形治療を目指して（胸腰椎）：固定範囲・アライメント至適化のストラテジー	成人脊柱変形における合併症を最小限にする理想的アライメントとは？-固定範囲別 mechanical failure 危険因子の同定と ADL 制限発生危険因子の解析- 成人脊柱変形術後で良好な成績を得るための手術ストラテジー	20日 11:00～12:30	1	石原 昌幸 大和 雄
		やさしい脊柱変形治療のための、獨協フォーミュラ・前弯形態・Short fusion 成人脊柱変形手術における術後メカニカルフェイラーとアライメント 成人脊柱変形手術における術前評価及び術前シミュレーション—手術に必要な矯正指標とそのストラテジーとは？— 成人脊柱変形に対する2期的矯正手術のメカニカル合併症対策における戦略：Pre-contoured Rod や satellite rod の使用			福見 聡 中島 宏彰 長田 圭司 楡山 明彦

スポンサードシンポジウム

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	高齢者脊椎手術における Bone Health Optimization	脊椎固定術における骨粗鬆症プレオペラティブケアの現状	19日 10:30~12:00	1	井上 玄
		骨粗鬆症のポストオペラティブケアの実態			酒井 大輔
		脊椎固定術の骨癒合獲得に求められる術前評価と治療介入			海渡 貴司
		高齢者に対する頸胸椎手術 合併症とその対策			吉井 俊貴
		骨脆弱性を有する腰椎変性疾患に対する手術のピットフォールと成功へのこだわり			若尾 典充
		骨脆弱性を有する成人脊柱変形手術のピットフォールと成功へのこだわり			菅野 晴夫
	脊椎インストルメンテーション手術の医療経済・費用対効果			八木 満	

特別企画

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	脊椎再生の最前線	グリア細胞制御による脊椎損傷の治療法開発	18日 17:10~18:10	1	小早川 和
		iPS細胞を用いた脊椎損傷に対する再生治療			名越 慈人
		脊椎損傷に対する自家培養骨髄間葉系幹細胞の静脈内投与による細胞療法			佐々木 祐典
		脊椎損傷に対する再生医療：急性期の神経保護療法と亜急性期の細胞移植試験を通して			國府田 正雄
		脊椎再生医療後のリハビリテーションの現状と展望			緒方 徹
2	脊椎脊髄病領域におけるビッグデータの活用	JOANRの現状と今後の展望	19日 9:00~10:00		金村 徳相
		日本脊椎脊髄病学会データベース（JSSR-DB）の現状と将来への展望			有馬 幸幸
		JSIS-DB			上田 明希
		早期発症側弯症を対象とした長期型レジストリー制度の構築			井上 玄
3	椎間板再生の最前線	椎間板の恒常性維持・変性予防を目指した遺伝子治療法の開発	20日 10:20~11:20	3	由留部 崇
		ミトコンドリア活性酸素を標的とした椎間板変性治療の可能性			玉川 翔太
		骨髄由来間葉系幹細胞移植による再生医療を背景とした椎間板再生に有効な核酸ターゲットの探索			大西 貴士
		Tie2-Optimized NP Cell Product Attenuates Across Mild to Severe Disc Degeneration: Unveiling Their Regenerative Potentials in a Canine Disc Degeneration Model			Jordy Schol
		多血小板血漿（PRP）を用いた椎間板再生治療			明田 浩司

学会主導セッション

No.	セッションテーマ	タイトル	日時	会場	講師
1	学会主導研究	OLIF51 プロクター施設先行レジストリーデータからみる OLIF51 の有効性と安全性	19日 15:40~17:00	1	折田 純久
		人工椎間板置換術 2 椎間使用の市販後調査			吉井 俊貴
		本邦における経皮的椎体形成術の動向—日本脊椎脊髄病学会椎体形成術ワーキンググループ			戸川 大輔
		仙腸関節固定デバイス適正使用基準からみた仙腸関節障害の病態・診断・治療			井上 玄
		JSSR-DB 年次報告 脊椎脊髄手術の疫学調査（2022 年度）			有馬 幸幸
		頸椎由来の頸肩腕症状に対する薬物治療の臨床経済研究			若尾 典充
		腰痛がりに対する運動療法のエビデンス創出に関する研究 第2報：JSSR プロジェクト研究（中間報告）			寺井 秀富
		JSSR プロジェクト研究紹介—新規および進行中プロジェクト研究—			海渡 貴司
2	サブスペシャリティ専門医制度（脊椎脊髄病専門医）	脊椎脊髄外科専門医について—JSSR 専門医制度委員会より—	17:10~18:10		藤田 順之
		脊椎脊髄外科専門医制度：脳神経外科の視点から			高見 俊宏
		日本脊椎脊髄病学会指導医について			相澤 俊峰

JSSR 関連学会受賞セッション

No.	タイトル	日時	会場	講師
1	第36回日本脊椎脊髄病学会奨励賞(大正Award)基礎部門 第36回日本脊椎脊髄病学会奨励賞(大正Award)臨床部門 Journal of Spine Research (JSR) 優秀論文賞	19日 14:30~15:30	1	小池 良直
	Journal of Spine Research (JSR) 優秀論文賞			伊藤 悠祐
	SSRR award・Best Paper Award			酒井 義人
				河野 修
				稲熊 佳代
				村上 悠介
	Recompression of augmented vertebrae after balloon kyphoplasty causes adjacent vertebral fracture			山田 遥平

ランチョンセミナー

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位種別	N必須分野	認定番号24-0090
1	脊椎外科医が折れない未来を描いてみたー脊椎脊髄病の真の発展には3つの力のバランスが重要説ー	18日 11:30~12:30	1	星野 雅俊	N, SS	7	8
2	腰椎椎体間固定におけるエクステンダブル型ケージテクノロジー-LLIFとTLIFの臨床成績は向上するの?ー		2	熊丸 浩仁	N, SS	7	9
3	成人脊柱変形に対する矯正固定術の手法と主義-こと前方支柱再建について考える		3	福田 健太郎	N, SS	7	10
4	超高齢社会における運動器疾患の治療戦略-先制医療と再生医療ー		4	中村 雅也	N, SS	1, 7	11
5	Common Diseaseとしての頸髄症と稀な頸椎難治性疾患: 近年のエビデンスと脊椎外科医が立ち向かうべきもの		5	中島 宏彰	N, SS	7	12
6	骨質劣化は椎体重度圧潰・多発骨折の危険因子-骨粗鬆症AL, 骨質マーカーを用いた新展開ー		6	斎藤 充	N	4	13
7	脊柱変形に対する低侵襲矯正固定術における次世代を見据えた更なる進化-CMISにおける最新の工夫と、頸椎変形に対するrobotic spine surgery-		7	石原 昌幸	N, SS	7	14
8	小児脊柱変形から学んだ矢状面アライメントの整え方		8	松村 昭	N, SS	3, 7	15
9	全内視鏡下脊椎手術(FESS)を用いた新たな腰椎後方除圧術-Assisted FESS(AFESS)- UBE/BESS(片側2穴灌流型脊椎内視鏡)の国内導入その使い方 歴史から応用まで	19日 12:10~13:10	9	佐々木 寛二 小野 孝一郎	N, SS	7	7
10	脊椎外傷と骨粗鬆症-「すかさずの骨」とどう戦うか?		1	須田 浩太	N, SS	4, 7	37
11	腫瘍脊椎骨全摘術(TES)のコツとビットフォール		2	村上 英樹	N, SS	5, 7	38
12	Prone Transposas Lateral Lumbar Interbody Fusion (LLIF): A Review of the US Experience. Including Documented Advantages and Complications		3	Luiz Pimenta	N, SS	7	39
13	脊椎脊髄領域での効果的な止血ができますか? 難治性疾患の手術でも短時間で有効な止血を得るための工夫 成人脊柱変形に対するPedicel subtraction osteotomy(PSO)-効率的かつ低侵襲に行うための手術戦略と止血手技-		4	中島 宏彰 中尾 祐介	N, SS	7	35
14	いたみ診療における聴くスキル		5	鉄永 倫子	N	14-5	40
15	局所麻酔TF-FESS脊椎手術の最新線とフェローシップ		6	西良 浩一	N, SS	7	41
16	超少子高齢化社会と脊椎インストルメンテーション手術		7	和田 明人	N, SS	7	42
17	術後疼痛管理チームの介入は脊椎手術のアウトカムを改善するか? 痛みの軽減を目指して-先進的脊椎エコーの活用法-		8	新山 幸俊 高田 知史	N, SS	7	36
18	先人が築き上げてきた手技や理論を真に理解することの大切さ		9	清水 敬親	N, SS	14-5	43

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N 必須 分野	認定番号 24-0090
19	グローバル矢状面アライメント-静と動の狭間にブレイクスルーはあるのか？-	19日 13:20~14:20	1	海渡 貴司	N, SS	7	48
20	腰椎椎間板ヘルニアに対する椎間板内酵素注入療法の適応と限界-市販後5年の使用成績から考える適切な患者選択-		2	中嶋 秀明	N, SS	7	49
21	脆弱性骨折に対する取り組み：高齢者大腿骨近位部骨折の経験から 椎体骨折の二次骨折予防におけるタスクシェア事例		3	澤口 毅 宮腰 尚久	N, SS	2, 4	44
22	骨粗鬆症性椎体骨折における矯正固定術の安全性と手術計画：手術成績向上に向けて		4	高橋 真治	N, SS	4, 7	50
23	脊椎外科手術における Patient Blood Management 脊椎外科と出血-出血を制する者は脊椎手術を征する		5	加藤 壯 渡辺 航太	N, SS	7	45
24	AIによる外科系医師へのインパクト		6	牧 聡	N	14-5	51
25	骨配向性に着目した新しい腰椎椎体間スペーサーの開発 どうする骨癒合評価？		7	中野 貴由 長谷川 智彦	N, SS	7	46
26	移動型 CT 装置導入による脊椎手術の進化		8	竹下 祐次郎	N, SS	7	52
27	慢性腰痛を有する脊椎変性疾患の治療戦略 -薬物療法, リハビリテーション, そして将来の予防的介入- 脊椎由来の疼痛に対する薬物治療を極める-各薬剤をいかに使いこなすか-		9	由留部 崇 稲毛 一秀	N, SS	7, 13	47

アフタヌーンセミナー

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N 必須 分野	認定番号 24-0090
1	頰椎インストゥルメンテーション技術:疾患ごとのアプローチと手技の選択	18日 14:20~15:20	2	檜山 明彦	N, SS	7	20
2	骨粗鬆症患者の変性疾患に対するセメント注入型椎弓根スクリューを使用した側方進入腰椎前方固定術 セメント注入型 Fenestrated pedicle screw は安全かつ有効か？-骨粗鬆症性椎体疾患に対する当院での工夫-		3	圓尾 圭史 中道 清広	N, SS	4, 7	17
3	UBE/BESS 複数ポータル式灌流型脊椎内視鏡の安全普及に向けて		4	吉水 隆貴	N, SS	7	21
4	脊椎疾患の疼痛管理とロボット支援手術		5	赤澤 努	N, SS	7	22
5	脳神経外科医が行う頰椎変性疾患に対する手術の現状		6	青山 正寛	N, SS	7	23
6	バイオ技術が変える未来の脊椎固定術 一次世代バイオインプラントと骨形成バイオリソクス-		7	海渡 貴司	N, SS	1, 7	24
7	ハイブリッド手術室における脊椎手術支援ロボットナビゲーションの導入とその活用-多職種で構築するチーム医療に向けて- 脊椎外科診療における職業被曝の現状と対策-不均等被曝の可視化-		8	小林 和克 山下一太	N, SS	7	18
8	MRI 画像の疑問, モヤモヤ, ありませんか？	19日 15:45~16:45	4	山本 麻子	N	7	56
9	Creating a new market with our latest technology: CIA-RTIC Move 脊柱側弯症手術 -前方・後方- ハイブリッド脊椎手術室/32564 本挿入とロボット椎骨スクリュー挿入/3794 本挿入		5	Jens Felsner 江原 宗平			
10	脊髄損傷患者に対する骨髄間葉系幹細胞療法の現状と未来		6	福士 龍之介	N, SS	1, 7	57
11	Counter Rotate Technique を用いた Lenke1 & 2BC カーブの腰椎回旋矯正と胸椎後弯形成-Lenke 1 & 2BC カーブの攻略法-		7	関 庄二	N, SS	3, 7	58
12	私たちの骨盤固定コンセプト：経皮的アプローチによる腸仙骨固定術 One-way self-expanding rod (OWSER) for early-onset scoliosis		8	町田 正文 Lotfi Miladi	N, SS	7	55
13	Kambin 三角経由の FESS 椎間板内手術最新鋭	9	西良 浩一	N, SS	7	59	

モーニングセミナー

No.	タイトル	日時	会場	講師	単位 種別	N 必須 分野	認定番号 24-0090	
1	低侵襲脊椎インストゥルメンテーション手術における BKP 併用の知見 骨粗鬆症性椎体骨折に対する手術療法におけるひと工夫 -Open 法から PPS 法まで-	19 日	8:00～9:00	5	谷 陽一	N, SS	4, 7	28
					白旗 敏之			
2	各種椎体形成術の適応と限界を探るーリン酸カルシウム ペースト (CPC) を用いた椎体形成術の手技と応用を中心 にー 骨粗鬆症性椎体骨折に対する椎体形成術の knack & pit- falls			6	山岸 賢一郎	N, SS	4, 7	29
					大森 圭太			
3	SSI 予防 update 2024 と OrthoSupport きずのきれいな治し方ー理想的な開創から創傷治療の 理論までー			3	山田 浩司	N	6	62
					小川 令			
4	MED と FESS の利点を併せ持った新しい内視鏡システム の開発とその治療戦略	20 日	8:00～9:00	5	吉田 宗人	N, SS	7	64
5	Initial impressions on the efficacy of paresthesia-free spinal cord stimulation for low back and leg pain 脊椎外科の新たなフロンティア：SCS を用いた DTM 刺 激による治療の新しい可能性				6	金子 剛士	N, SS	7
				加藤 裕幸				

ハンズオンセミナー

No.	セッションテーマ	日時	会場	講師
1	Prestige LP™ 頸椎人工椎間板 講習会	18 日	10	坂井 顕一郎
2	頸椎人工椎間板講習会 ハンズオンセミナー (Mobi-C)			9:30～11:00
3	OLIF51™ 講習会	19 日	10	酒井 大輔
4	胸腰椎骨折に対する経皮的整復固定術の理論と実際			10:00～11:30
		14:30～16:00		竹本 充
				瀧川 朋亨

A.<認定単位種別（任意1分野まで）>

スポーツ単位 (S)
リウマチ単位 (R)
脊椎脊髄病単位 (SS)
運動器リハビリテーション単位 (Re)

B.<専門医必須14分野（必須2分野まで）>

- [1] 整形外科基礎科学
 - [2] 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）
 - [3] 小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）
 - [4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）
 - [5] 骨・軟部腫瘍
 - [6] リウマチ性疾患、感染症
 - [7] 脊椎・脊髄疾患
 - [8] 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）
 - [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患
 - [10] 手関節・手疾患（外傷を含む）
 - [11] 骨盤・股関節疾患
 - [12] 膝・足関節・足疾患
 - [13] リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）
 - [14-1] 医療安全
 - [14-2] 感染対策
 - [14-3] 医療倫理
 - [14-4] 保険医療講習会、臨床研究/臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（保険医療を含む）に関する講習会、地域医療/医療福祉制度に関する講習会
 - [14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4に当てはまらないもの
- (14-1～4は機構認定専門医共通講習、14-1、2、3は機構認定専門医必修講習)
-